

シンポジウム「FDの実質化に向けた協力体制の構築」実施要項

日 時：平成28年2月12日（金）13：15～17：00
会 場：北海道大学高等教育推進機構大講堂
主 催：北海道大学高等教育推進機構高等教育研修センター
協 力：北海道地区国立大学教養教育連携機構、北海道地区FD・SD推進協議会
対 象：FDに関心がある全国の高等教育関係者
参 加 費：無料（但し、情報交換会については会費2,000円を申し受けます。）
申込期間：平成27年12月21日（月）～平成28年2月4日（金）
専用フォーム（<https://goo.gl/C2YiJi>）から申し込む。

○概要

2008年の学士課程におけるFD義務化以降の流れを見てみると、現在は第2フェーズにあると考えられる。第1フェーズでは、学生から人気のある授業を行っている著名な教員等による講演会形式のFD活動が中心で、参加者はグッド・プラクティスを聞いてそれを自らの授業運営の参考にすることができた。近年では、高等教育開発の専門家らによるワークショップ形式のFD研修会が中心となっており、参加者は高等教育開発の理論に基づいた授業運営方法等を学修することができるようになってきている。

しかし、日本の大学において高等教育開発の専門家はまだ多く存在していないという課題や、FD活動の効果測定方法が確立していないなど、FDの実質化に向けた課題がいくつか存在していると言える。

そこで、文部科学省から「教職員の組織的な研修等の共同利用拠点」として認定を受けている愛媛大学及び東北大学の取組みと、今年度新たに認定を受けた帝京大学及び本学の取組みを紹介し、さらには、文部科学省の担当者から今後のFDに対する期待などを講演いただき、参加者を交えた意見交換及び情報交換を行うことを目的としたシンポジウムを開催することで、FDの実質化に向けた各大学の協力体制の構築等に貢献するもの。

○プログラム（案）

- 12：45 受付開始
- 13：15 開会挨拶
新田孝彦 理事・副学長
- 13：25 基調講演「拠点校を中心としたFD活動の今後に期待すること（仮）」
文部科学省（講演者未定）
- 14：00 話題提供（各30分）
 - ①愛媛大学の事例（愛媛大学 中井俊樹教授）
 - ②東北大学の事例（東北大学 羽田貴史教授）
 - ③北海道大学の事例（北海道大学 細川敏幸教授）
- 15：30 休憩
- 15：50 指定討論
井上史子 帝京大学教授
- 16：05 フロアとのディスカッション
- 16：45 閉会挨拶
- 17：00 終了
- 17：15 情報交換会（北大生協北部店食堂にて開催）
（北海道地区国立大学教養教育連携実施事業FDフォーラム
「発展する遠隔授業」との共催）
- 18：45 情報交換会終了